

# 広報とうかい お知らせ版 人・自然・文化が響き合うまち Tokai

February [No.167]

# 2・25

Bi-monthly Magazine  
for The People of Tokai

2006年[平成18年]



## 鬼さんに遊んでももらいました！ 「節分会～鬼さんと遊ぼう！～」開催

2月1日、「節分会～鬼さんと遊ぼう！～」が総合福祉センター「絆」内の児童センターで行われました。これは、子どもたちに、季節の変わり目に流れ込む邪気を追い払い、1年の無病息災を願う日本古来の伝統行事に触れてもらうことを目的としたもの。2人の職員が赤鬼・青鬼に扮し、歌をうたいながら踊ったり、読み聞かせやパネルシアターを行うと、子どもたちは大喜び。職員が作ったダンボール製の赤鬼が登場すると、新聞紙を上手に丸めて、豆の代わりに元気いっぱい投げつけていました。

## Contents [情報満載]

- ず～むあっぷ「まちの風景」／「ヨーガ」で心身をリラックス、日本の伝統文化を満喫！、「村松百招隊」村おこし始める… 2
- 募集／健康体操・健康教室参加者、頼れるおじいちゃん・おばあちゃん講座受講生、家庭菜園利用者ほか… 3
- エトセトラ／東海病院からのお知らせほか… 5
- げんきアップ通信／VDT症候群について… 7
- さわやかインタビュー／富永寧さん… 8



## ●“ヨーガ”で心身をリラックス

1月25日、中央公民館で「健康ヨーガ」講座(全4回)が行われました。これは、ゆったりと全身の緊張をほぐし、心身のバランスをコントロールする方法を学んでもらうことを目的としたもの。大月仁子さん(ヨーガ・インストラクター)の指導の下、“ヨーガ”のポーズと吸う・止める・吐くという“ヨーガ”の呼吸法を意識しつつ、約2時間、ゆっくり、無理なく体を動かした26人の参加者たち。早速、心身のバランスが良くなったようで、あちらこちらから「すっきり」「気持ち良かった」との声を聞くことができました。



## ●日本の伝統文化を満喫！

1月14日、「お正月サロン」が東海村姉妹都市交流会館で開催されました。これは、外国人の方々に日本の伝統文化を体験してもらうとともに、会員との交流を深めてもらうことを目的としたもので、この日は、「書初め」と「おもちつき」を開催。「書道は初めて」というチャイルド・アレックスさんが挑戦した文字は「夢」。「書道はちょっと難しかったけれど、大好き」と笑顔で話す彼の将来の夢は、「歌手になること」だとか。また、ついたおもちが振る舞われるなど、約50人の来場者たちは楽しいひとときを過ごしたようです。

## ●“村松百招隊”村おこし始める

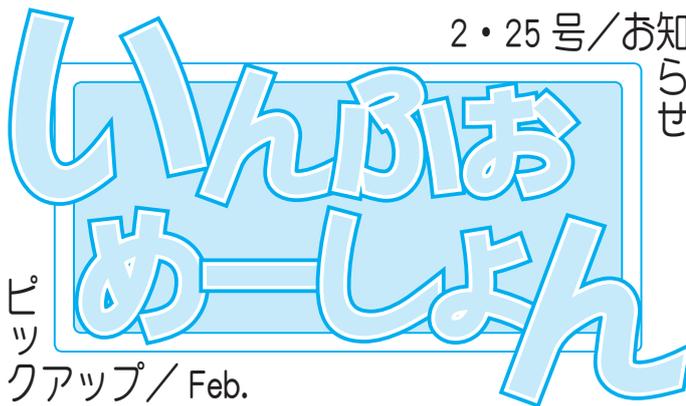
1月14日、「水戸藩真砂山休憩処」が国道245号線沿いにある「さわやかトイレ」前駐車場にてオープンしました。これは、1月5日に村松宿集会所で開所したものを、同駐車場に移動して始めたもの。照沼学区在住の方々5人で結成された“村松百招隊”(照沼重輝代表)の会員たちは、「焼きいも」や「土産物」、「野菜」などを威勢よく販売。中でも1年がかりの研究期間を経て作ったという村松饅頭「塩福」が目玉商品だそうで、「このお饅頭が全国に広まることで、東海村の村おこしにつながれば」と照沼さんは話してくれました。



## 2月の納付

納付税目 固定資産税第4期分  
国民健康保険税第6期分  
介護保険料第6期分

2・25号/お知らせ



## 1月の村内交通事故発生状況

	発生件数	死者数	負傷者数
1月中の件数	25	0	29
1月からの累計	25	0	29
前年との比較	+7	0	+4

ピクアップ / Feb.

## 東海村子どもニュース「てんこもりっ!」編集委員募集

- 期 期 4月1日(土)から平成20年3月31日(月)までの2年間
- 対 象 村内在住の中学生以上の方
- 申し込み・問合せ 3月10日(金)までに、青少年センターへ申し込みください。

## 募集

参加費無料

## 健康体操・健康教室参加者募集

運動は、筋力を鍛えるだけでなく、心の健康にも効果があります。ぜひ、ご参加ください。

### はつらつ健康体操

#### ■日程等

期 日	場 所
3月6日(月)	白方コミュニティセンター
3月10日(金)	石神コミュニティセンター
3月13日(月)	中丸コミュニティセンター
3月17日(金)	真崎コミュニティセンター
3月30日(木)	中央公民館
3月31日(金)	舟石川コミュニティセンター

- 時 間 午前9時30分～11時
- 対 象 おおむね60歳以上の方
- 講 師 植田和子さん(健康運動指導士)
- 内 容 チューブ体操、ストレッチ体操

### いきいき健康教室

#### ■日程等

期 日	場 所
3月3日(金)	白方コミュニティセンター
3月8日(水)	舟石川コミュニティセンター
3月14日(火)	石神コミュニティセンター

- 時 間 午後1時30分～3時
- 対 象 おおむね60歳以上の方
- 講 師 大沢美智子さん(レクリエーションコーディネーター)
- 内 容 リズム体操、ダンス、ゲームなど

### その他

①運動のできる服装・靴、タオルをお持ちください。②ボランティアによる送迎サービス(往復300円)がご利用になれますので、利用日の2日前までに社会福祉協議会在宅福祉サービスセンター(☎283-4344)へ申し込みください。

### 問合せ

東海村(地域型)在宅介護支援センター(☎287-1121)・東海村(基幹型)在宅介護支援センター(福祉部高齢福祉課内 内線1164)

要請料無料

## 頼れるおじいちゃん・おばあちゃん講座受講生募集

子どもたちに昔遊びを簡単に伝える方法を学び、実際に遊んでみませんか?

- 期 日 ①3月17日(金) ②3月27日(月)
- 時 間 午後1時～4時
- 場 所 総合福祉センター「絆」
- 対 象 村内在住の60歳以上の方(先着20人)
- 申し込み・問合せ 社会福祉協議会

## 母と子のサロン「平成18年度実行委員募集

青少年育成東海村民会議では、母と子(0歳児)が楽しく遊びながら、心豊かな子育てを目指す「母と子のサロン」の実行委員を募集します。

- 対 象 村内在住の20歳以上の方
- 申し込み・問合せ 3月10日(金)までに、青少年育成東海村民会議事務局(青少年センター内)へ申し込みください。

## 家庭菜園利用者募集

- 期 間 3月1日(水)から平成19年2月28日(水)までの1年間
- 費 用 3,000円/区画 ※1人につき3区画まで(1区画50平方メートル)
- 申し込み・問合せ 3月1日(水)から(土・日曜日、祝日を除く)の午前9時から午後5時まで(午後0時15分から1時までを除く)に、費用と印鑑を持参の上、経済環境部経済課営農振興係(内線1435)へ申し込みください。なお、区画が埋まり次第、受け付けを終了します。

### 3月の各種相談

場 所	心配ごと相談所(総合福祉センター内)	
問 合 せ	社会福祉協議会	
相談日	時間	相談種別
3日(金)	10:00～15:00 (弁護士相談は正午まで)	心配ごと相談(弁護士相談 ※予約制)
10日(金)	10:00～12:00	心配ごと相談・行政相談・人権相談
17日(金)	10:00～15:00	心配ごと相談・行政相談・人権相談
24日(金)	10:00～12:00	心配ごと相談・行政相談・人権相談
31日(金)	10:00～12:00	心配ごと相談・行政相談・人権相談

### 3月の休日診療日程

診療時間	午前9時30分～正午、午後1時～2時	
問 合 せ	救急医療情報コントロールシステム(☎241-4199)	
期日	病医院名	電話番号
5日(日)	東原クリニック	283-2301
12日(日)	東海病院	282-2188
19日(日)	石井整形外科クリニック	270-5141
21日(火)	茨城東病院	282-1151
26日(日)	東海病院	282-2188

会費  
2,000円/月

### 乗馬スポーツ少年団団員募集

- 活動日時 毎週土・日曜日 午前9時～正午
- 場 所 東海馬事苑
- 対 象 小学4年生～中学2年生
- 申し込み・問合せ 尾崎嗣朗さん(☎282-7056)

### ガールスカウト団員を募集します

- 団員募集のための説明会を開催します。
- 日 時 3月5日(日) 午前10時～正午
  - 場 所 中央公民館
  - 対 象 5歳児から高校生までの女子(小学生以下の方は保護者同伴)
  - 問 合 せ 安節子さん(社)ガールスカウト日本連盟茨城県第25団委員長 ☎282-3045

参加費  
無料

### チャレンジスクールニュースポーツの部参加者募集

- #### バウンドテニス、ファミリーバドミントン
- テニス形式で行う屋内のスポーツ「バウンドテニス」や、スポンジ製のボールを使用するスポーツ「ファミリーバドミントン」で汗を流しませんか。
- 期 日 3月25日(土)
  - 時 間 午後1時30分～3時30分
  - 場 所 総合体育館
  - 対 象 村内在住・在勤・在学の小学生以上の方および村内在勤者の同居家族の方
  - 定 員 30人(最少催行人員15人)

- #### ターゲットバードゴルフ
- 羽根付きのボールを使用して行うゴルフのようなスポーツです。ぜひ、ご参加ください。
- 期 日 3月25日(土)
  - 時 間 午後1時30分～2時30分
  - 場 所 東海南中学校グラウンド
  - 対 象 村内在住・在勤・在学の中学生以上の方および村内在勤者の同居家族の方
  - 定 員 15人(最少催行人員7人)

**申し込み・問合せ**  
3月18日(土)までに、総合体育館へ申し込みください。

### 「(仮称)ごみ減量化推進会議」委員募集

- 村では、ごみの減量化に関する意見を求めることを目的に、「(仮称)ごみ減量化推進会議」の委員を募集します。
- 対 象 村内在住の方(5人)
  - 申し込み・問合せ 3月6日(月)までに、経済環境部環境政策課環境保全係(内線1451)へ申し込みください。

### 第18回東海さくらまつり あんどん・ぼんぼりスポンサー募集

- 募集数 あんどん…50基(先着順) ぼんぼり…80個(1スポンサー当たり10個まで)
- 価 格 あんどん…20,000円/基 ぼんぼり…1,500円/個
- その他 あんどんには、スポンサー名、住所、電話番号が、ぼんぼりには、スポンサー名のみが記載されます。
- 申し込み・問合せ 3月9日(木)までに、東海村観光協会事務局(経済環境部経済課内線1438)へ申し込みください。

### 高齢者はつらつ百人委員会委員募集

- 高齢者の健康づくりや、生きがいづくりに関する事業を企画・運営する委員会です。
- 任 期 4月1日(土)から平成20年3月31日(月)までの2年間
  - 対 象 おおむね60歳以上の方(地方公共団体の長および議員は除く)
  - 申し込み・問合せ 3月15日(水)(当日消印有効)までに、はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、①応募の動機②活動の抱負③社会活動歴——のいずれか(200字程度)を記入の上、(社福)茨城県社会福祉協議会茨城わくわくセンター(〒310-8586 水戸市千波町1918 ☎243-8989)へ申し込みください。

東海村役場	282-1711	地域福祉センター(総合案内・会議室の予約等)	(社)東海村社会福祉協議会内
防災行政無線放送テレビホンサービス	0120-42-4848	高齢者センター	282-4300
東海村合同庁舎(会議室の予約等)	283-3344	障害者センター	282-4599
東海村中央公民館	282-3329	児童センター	306-1017
東海村立図書館	282-3435	保健センター	282-2797
東海村青少年センター	282-7049	救急医療情報コントロールシステム	241-4199
東海村総合体育館	283-0673	東海村消防本部・消防署	282-2038
東海スイミングプラザ	287-0807	東海村石神外宿浄水場(土・日曜日、祝日の断水等の連絡)	282-9200
東海村テニスコートクラブハウス	282-8571	小・中・高校生のための心の悩み電話相談室(毎週金・土曜日 午後3時30分～7時)	282-7070
東海文化センター	282-8511	東海村姉妹都市交流会館	282-0535
東海ステーションギャラリー	287-3680	東海村(基幹型)在宅介護支援センター	287-2516
東海村立東海病院	282-2188	(社)東海村社会福祉協議会	282-2804
東海村清掃センター	282-7289	東海村在宅福祉サービスセンター	283-4344
		(社)東海村シルバー人材センター	282-3446
		ひたちなか西警察署東海地区交番	287-0110
		東海郵便局	282-2001
		JR東日本東海駅	282-2008
		常陸海浜広域斎場	265-7191
		災害情報案内専用ダイヤル	283-4919

# イトセトラ

## 平成18年度の東海村農業委員会委員選挙人名簿の概覧

東海村選挙管理委員会では、東海村農業委員会委員選挙人名簿を縦覧に供します。名簿に記載されている方は、①昭和61年4月1日以前に誕生②世帯の耕作面積が10アール以上③年間の耕作日数がおおむね60日以上——の方です。縦覧を希望する方は、東海村選挙管理委員会へお越しください。

- 期 間 3月9日(木)まで
- 時 間 午前8時30分～午後5時15分
- 問 合 せ 東海村選挙管理委員会(企画総務部総務課内 内線1313)

## 東海病院からのお知らせ

村では、5月8日(月)の新村立東海病院開院に向けて準備を進めています。現在の病院から新しい病院への移転作業に伴い、その間の診療体制が変更になりますので、ご注意ください。

### 病棟閉鎖

3月27日(月)から、入院患者用ベッドの消毒やメンテナンス、病棟関連の医療機器の移設を行うため、病棟を閉鎖します。

### 外来診療

4月1日(土)から28日(金)まで、外来診療や予防接種などは、午前中のみとなります。

### 完全休診

4月29日(土)から5月7日(日)まで、機材や書類を搬送するため、完全休診となります。

### 内 覧 会

新しい病院内をご覧になれますので、お気軽にお越しください。

- 日 時 3月11日(土)…午後1時30分～4時
- 3月12日(日)…午前9時～午後4時

### 問 合 せ

新病院建設準備室(内線1380)

参加費  
無 料

## 子育て支援「プルミエ広場」参加者募集

子育て相談や子育てに関する情報交換などを行います。ぜひ、ご参加ください。

- 日 時 3月10日(金) 午前10時～11時30分
- 場 所 石神コミュニティセンター
- 対 象 村内在住の幼児とその保護者
- 問 合 せ 福祉部社会福祉課児童福祉係(内線1168)

## 「家族介護者交流会」参加者募集

自宅で、高齢者や認知症、障がい者を介護している方を対象に、交流会を開催します。

- 期 日 3月11日(土)
- 時 間 午前9時30分～午後0時30分
- 場 所 総合福祉センター「絆」
- そ の 他 ①送迎サービス(無料)があります。②昼食を用意します。
- 申し込み・問合せ 3月6日(月)までに、社会福祉協議会へ申し込みください。

参加費  
300円/回

## 生きがいデイサービス参加者募集

### ■日 程 等

期 日	場 所
3月2日(木)	白方コミュニティセンター
3月7日(火)	豊 白 集 会 所
3月10日(金)	真崎コミュニティセンター
3月16日(木)	石神コミュニティセンター
3月17日(金)	舟石川コミュニティセンター

- 時 間 午前10時～午後2時30分
- 対 象 60歳以上で①独り暮らし②高齢者世帯③昼間独居——の方などのうち、介護保険の保険給付を受けていない方
- 内 容 健康体操やレクリエーションなど
- そ の 他 送迎サービス(往復300円)がご利用になれますので、利用日の2日前までに福祉部高齢福祉課高齢福祉係へ申し込みください。
- 申し込み・問合せ 福祉部高齢福祉課高齢福祉係(内線1165)

## 3月の健康相談

場 所	保健センター(総合福祉センター内)		
問 合 せ	保健センター		
●健康相談	相談名	日時	
	母子健康相談 (乳幼児身体測定、育児相談)	27日(月)	9:30~11:00 13:00~14:00
	元気アップ健康相談 (健康に関する相談)	27日(月)	9:30~11:00 13:00~14:00
●乳幼児健診	健診名	日時	対象児
	乳児	8日(水)	13:15~14:00 平成17年10月生まれの子
	1歳6か月児	9日(木)	13:15~14:00 平成16年8月生まれの子
	3歳児	10日(金)	13:15~14:00 平成15年1月生まれの子
	2歳半歯科	17日(金)	13:15~14:00 平成15年8月生まれの子

●乳幼児教室	教室名	日時	対象児
	こどもクラブ	17日(金) 9:30~11:00	おおむね2歳児
	赤ちゃん教室	29日(水) 13:20~15:00	平成17年12月生まれの子
●妊婦教室	教室名	日時	内容
		15日(水) 9:30~15:00	助産師・栄養士の講話 調理実習・歯科検診など
	ハローベビー スクール	18日(土) 9:30~11:30 25日(土) 9:30~11:30	妊婦体操・呼吸法 赤ちゃんのお風呂の入れ方、 パパの妊婦体験
		※18日と25日は、ご家族も一緒に参加できます。	

## 東海自由空間vol.4 ~あなたも私も出演者~

「パフォーマー大集合!」のテーマの下、15組の出演者がダンスや寸劇などを行います。

- 日 時 3月5日(日) 午後1時30分開演
- 場 所 東海文化センター
- 入 場 料 無料
- そ の 他 託児サービス(1,000円/人)をご利用の方は、2月26日(日)までに申し込みください。
- 申し込み・問合せ (財)東海村文化・スポーツ振興財団(東海文化センター内)

## 東海村新春マラソン大会の写真展示・無料配布を行います

- 期 間 3月1日(水)から18日(土)まで  
(月曜日を除く)の午前9時から午後9時まで  
(日曜日は午後5時まで)
- 場 所 総合体育館
- そ の 他 ①写真を受領する際は、住所、氏名の記入が必要となります。②写真は、本人と家族のみの配布となります(先着順)。
- 問 合 せ 総合体育館

## 人権教育講演会を開催します

「子どもの人権」をテーマに、思春期の子どもたちについての講演会を開催します。

- 日 時 3月4日(土) 午後2時~3時30分
- 場 所 総合福祉センター「絆」
- 内 容 演題/「逢いたい」講師/程塚洋さん(岩瀬日本大学高等学校校長)
- 入 場 料 無料
- 問 合 せ 教育委員会社会教育課生涯学習係(内線1424)

## 傍 聴 席

### 平成18年第1回東海村議会定例会開催

平成18年第1回東海村議会定例会は、3月1日(水)から、次の日程で開催します。

期 日	開会時間	議会予定
3月1日(水)	午前10時	開 会
3月8日(水)	午前10時	代表質問
3月9日(木)	午前10時	一般質問
3月10日(金)	午前10時	一般質問
3月23日(木)	午前10時	議案審議

### 問 合 せ

議会事務局(内線1281)

## 窓口業務の時間を延長します

- 実 施 日 3月6日から5月29日までの毎月曜日
  - 延長時間 午後5時15分から7時まで
  - 実施課係・取り扱い業務  
行政棟1階
- |                |  |
|----------------|--|
| 住 民 課          | 住民登録(転出・転入等)、印鑑登録、外国人登録に関する手続き、各種証明書・許可書の発行(電子証明書等一部発行できないものがあります) |
| 保健年金課          | 国民健康保険、国民年金、老人保健、医療福祉(マル福制度等)、母子健康手帳の交付等                           |
| 社会福祉課<br>児童福祉係 | 保育所入退所、児童手当、児童扶養手当、一時保育サービス申請等                                     |
- 議会棟1階
- |                |                           |
|----------------|---------------------------|
| 水 道 課<br>業 務 係 | 水道の給水開始・中止の手続き、上下水道料金の支払い |
|----------------|---------------------------|
- 問 合 せ 政策審議室(内線1371)

## 3月の東海文化センター催し物案内

期日	催し物	開演	主催	入場料
5日(日)	東海自由空間vol.4 ~あなたも私も出演者~	13:30	(財)東海村文化・ スポーツ振興財団	無料
12日(日)	茨城放送杯吟詠コンクール 準決勝大会	8:30	IBS吟詠コンクール 実行委員会	無料
19日(日)	ミュージカルまつり2006	①11:00 ②14:00	(財)東海村文化・ スポーツ振興財団	無料
26日(日)	定期演奏会	14:00	東海村少年少女合唱団	無料
30日(木)	泉ヶ森バレエクラブ発表会	未定	泉ヶ森バレエクラブ	無料

資源物 (単位:日)	燃えないごみ・粗大ごみ・有害ごみ (単位:日)
宿・照沼・晴嵐荘・サイクル機構太田・サイクル機構箕輪の各区 1・15	押延・須和間・船場・原研荒谷台の各区 1・15
真崎・原研荒谷台の各区 2・16	内宿1・内宿2・竹瓦の各区 2・16
川根・押延・須和間・船場の各区 3・17	真崎区・真砂寮・権現山寮 3・17
緑ヶ丘・南台の各区 6・20	外宿1・外宿2・舟石川3・原電滝坂・長堀1・長堀2の各区、長堀寮、石橋向住宅 6・20
白方・岡・サイクル機構百塚の各区 7・22	緑ヶ丘・南台の各区 7・24
舟石川1・舟石川2の各区 8・23	豊岡・百塚・亀下・豊白の各区 8・22
舟石川中丸・原電滝坂・長堀1・長堀2の各区 9・24	白方・岡・サイクル機構百塚の各区 10・28
豊岡・百塚・豊白の各区 10・27	舟石川1区 9・23
内宿1・内宿2・舟石川3の各区 13・28	宿・照沼・川根・晴嵐荘・サイクル機構太田・サイクル機構箕輪の各区 14・29
外宿1・外宿2・竹瓦・亀下の各区 14・29	舟石川2・舟石川中丸の各区 13・27

燃えるごみ	
月・木曜日	宿・真崎・白方・豊岡・照沼・川根・岡・押延・須和間・亀下・晴嵐荘・サイクル機構太田・サイクル機構箕輪・サイクル機構百塚・原研荒谷台・緑ヶ丘・南台の各区、真砂寮、権現山寮
火・金曜日	百塚・船場・外宿1・外宿2・内宿1・内宿2・竹瓦・舟石川1・舟石川2・舟石川3・舟石川中丸・原電滝坂・長堀1・長堀2・豊白の各区、長堀寮、石橋向住宅

## 特定疾患患者等・精神障がい者の医療費助成について

村では、医療費の自己負担分の一部を月額4,000円を限度として助成しています。

■**対象** ①特定疾患の治療をしている方(一般特定疾患医療受給者証の交付を受け、自己負担のある方) ②関節リウマチの治療をしている方 ③精神疾患の治療をしている方(精神障害者保健福祉手帳、または通院医療費公費負担患者票の交付を受けている方)

■**申し込み・問合せ** 3月1日(水)から31日(金)まで(土・日曜日、祝日を除く)の午前8時30分

から午後5時15分(午後0時15分から1時までを除く)までに、①申請書②平成17年9月から平成18年3月までに医療機関が発行した領収書③振込口座番号が確認できる通帳またはカード④特定疾患の方は受給者証⑤精神疾患の方は精神障害者保健福祉手帳または通院医療費公費負担患者票——を持参の上、特定疾患および関節リウマチの治療をしている方は保健センターへ、精神疾患の治療をしている方は福祉部社会福祉課障がい福祉係(内線1136)へ申し込みください。



最近、「VDT症候群」と診断される方が増加しています。そこで、今月は「VDT症候群」についてのお話です。

「VDT症候群」とは、別名「テクノストレス眼症」とも呼ばれる状態で、パソコンなど、ディスプレイ作業にかかわる人の「視覚障害」を指します。これは、長時間にわたりディスプレイを見ていたために現れるもので、目に負担が掛かるため、目が①疲れる②かすむ③痛む④しょぼしょぼする——などの不快な症状が現れます。また、涙の量が不足して、目の表面が乾く「ドライアイ」も「VDT症候群」に含まれます。そのほか、①肩こり②腰痛③頭痛④めまい⑤吐き気⑤イライラ——などを訴える人も少なくありません。そこで、次の点に注意して、作業を行いまししょう。

■作業する部屋全体を明るくし

まししょう。手元をスタンドで照らすことも忘れずに。

■いすには深く腰をかけて、靴の裏全体が床に着く高さにいすを調節しまししょう。

■画面は、目線より下方になるように調節しまししょう。目と画面との間は、指先からひじくらいまで(40センチメートル以上)離しまししょう。

■連続した作業は、1時間を超えないようにして、間に1、2回手を休める時間を取りまししょう。1時間ごとに、10分から15分間の休憩が取れると、さらに効果的です。

■作業の間に、時々、窓の外など遠くを見て、目の緊張をほぐしまししょう。

■作業の前後や休憩が取れるときに、ストレッチなどを行いまししょう。

「VDT症候群」にならないように、定期的に休憩を取りながら、目や体の緊張をほぐし、日々健康に暮らしまししょうね。

●**問合せ** 保健センター(☎282局2797)

# さわやかインタビュー

Vol.166



富永 寧さん

(舟石川)

今月のさわやかインタビューは、昨年10月にオープンしたフレール美容室の店長、富永寧さん(28歳)に登場してもらいました。

「10年前に、なぜか美容師という職業に巡り合い、その道を歩み始めた」と話す富永さん。一時は漁師など、違う職業に就いていた時期もあったそうですが、美容師の魅力を思い出し、5年前に再出発。「人をきれいにしたい、格好を良くしたりすることが好きなのかも…。その瞬間で言われる今の職業は最高」と、笑顔を見せます。

開業した今、目指しているのは、お客様の悩みを解決できる美容室。「髪型に関する悩みを耳を傾けながら、一人一人に合わせたカットを提供したい」とか。そんな彼が、常に心掛けていることが一つ。それは、「出会いを大切にすること」——。その思いこそが、美容師という自他ともに天職と認める職業に巡り合えた理由なのかもしれませんね。



ふるさと歴訪  
歴史を再発見

## 村松海岸の「白砂青松」

日本民俗学会員

藤田 雅一



「**村松晴嵐**」は、水戸藩第9代藩主徳川斉昭が選定した水戸八景の一つです。晴嵐とは、辞書によると「晴れた日に山にかかる霞み・晴れた日に吹く山風」とあります。

村松海岸に吹き付ける北北東の強風が飛砂を生み砂丘を造ります。それが、海岸沿いの集落をのみ込んだという「千々乱風」伝説は、近年行われた、「村松白根遺跡」の発掘によって単なる伝説ではなかったことが分かってきました。晴れた日に砂丘に吹き付ける強風の晴嵐は、海岸に暮らす人々の脅威であり、そのため人々は、防砂を目的に海岸に植林を行ってきたのです。それが、日本の海岸を代表する景観の一つ——「**白砂青松**」です。つまり、これは強風による飛砂を防ぐために植えられた松によって造り出された景観なのです。

『村松村郷土誌』には、「潮風飛砂」に苦しむ様子が描かれています。飛砂は周辺から流れ込む水の排水口をふさぎ、大沼沢となりました。村松村は防砂工事を県知事に請願し、大正7(1918)年に農商務省の「海岸砂防林造成二閣

スル試験地」に選ばれました。大正8(1919)年から防砂工事が行われ、大正14(1925)年から昭和10(1935)年までに128町歩に黒松を植栽。昭和11(1936)年から14(1939)年までには30町歩に、さらに昭和26(1951)年から昭和28(1953)年までに26町歩に黒松の植栽が行われ、現在の村内の海岸に見られるような「白砂青松」が造られたのです。

この事業は、農商務省河田杰たけし技師の指導の下で行われ、河田技師はこの事業を通して近代的な防砂林造成方法を確立しました。その河田技師の功績に対し、平成14(2002)年に記念碑が建立されました。ここには、「地元宿・真崎・白方・豊岡の各愛林組合が大変な苦勞の下に資材の納入運搬、植栽、造林地の保護に当たり、多大の貢献をした」とあることから、防砂林造成は、河田技師の指導の下で地元を挙げて取り組んだ歴史的事業の一つであったことが分かります。

つまり、村松海岸の「白砂青松」は、東海村の近代史の特筆する出来事だったのです。

〈東海村ホームページアドレス〉

<http://www.vill.tokai.ibaraki.jp/>



「広報とうかい」は、環境に配慮して「大豆油インキ」と「古紙配合率100%再生紙」を使用しています。